



# ひ た よ ろ う た ん

定例会(第1回) .....	2
(特記) 平成29年度予算を議決 3月3日から17日までの15日間	
議員研修報告 .....	8
一般質問 ここが聞きたい(8人) .....	10
町のこの人あのひと .....	14

「丹沢のチャンプ」と呼ばれる男  
塔ノ岳を5572回登頂  
はたげま よし み  
富山 良巳 さん



わくわく新学期!!

E-mail [gikai@town.oi.kanagawa.jp](mailto:gikai@town.oi.kanagawa.jp) / URL <http://www.town.oi.kanagawa.jp/gikai/>

この広報は、再生紙を使用しています。

# 大型予算決まる 井小学校の大規模改修始まる

## 平成29年度当初予算

一般会計	56億8,000万円
国民保険特別会計	20億5,000万円
後期高齢者医療特別会計	2億円
下水道事業特別会計	6億4,800万円
介護保険特別会計	10億3,000万円
水道事業会計	4億2,400万円
合計	100億3,200万円

平成29年第1回定例会は3月3日から17日までの15日間を会期として開催されました。  
初日は、町長から施政方針が示された後、行財政全般に及ぶ一般質問を5人が行い、町の考えを質しました。  
週明けの6日に3人が一般質問を行い、翌7日には、条例や補正予算などの審議を行いました。

また8日には、平成29年度予算が提案され、13日に一般会計・4特別会計・水道事業会計の質疑を行い、さらに詳細な審査が必要として「予算特別委員会」を設置し、14日・15日の両日で審査を行いました。  
最終日の17日には、一般会計をはじめ、すべての会計の採決などを行い閉会しました。



道路改修工事 3か所 総額 6,600万円  
上：町道501号線（下山田地内）  
下：町道278号線（河原・新宿地内）



## 平成29年度のまちづくり事業

議会では、2月27日(月)に新年度に予定されている工事箇所の内、6件の現地視察を実施し、町担当者から説明を受けました。



上：上大井小学校北棟改修工事  
2億2,265万3,000円  
下：水辺の広場案内看板設置工事  
21万3,000円



# 総額100億円超の 町ホームページの全面改修・上大

## 予算審査ダイジェスト

### 施政方針

**問** 「容器包装プラの収集を毎週実施する」とあるが、予算審議前に周知したことは問題ではないか。

**答** 議会の議決を得ずに事前周知したことは反省している。今後は議会側に事前に話し理解を得ていく。

**問** 平成30年度に国民健康保険の財政運営主体が県に移行されると聞いているが内容は。

**答** 県は市町村の意見を聞き進めるとしている。当面は現状とあまり変わらない予定である。

**問** 「民泊」など新たな交流体験事業は町全体か、一部地域での取り組みなのか。

**答** 相和地域でモニターを行ったので、その他の地域にも拡大したい。

**問** おおいゆめの里における環境整備の内容は。

**答** 「こもれびの森」に陽などが入るようにし、誘客を図る。

**問** 小田原市・南足柄市任意協議会での合併等に関する上郡5町への影響は。

**答** 5町も2市協議について議論をしなければならぬと考える。足柄上郡5町副町長・広域担当課長会議において今後の動向を注視していく。

**問** 御殿場線利活用推進協議会での活性化について進ちよく状況は。

**答** ICカード導入等で各方面から声が上がっているため、根気よく要望を続けていく。

### 一般会計

#### 歳入全般

**問** 保育所の待機児童はいるのか。

**答** 平成29年4月からの保育所申込み230件中、227件が入所見込みとなり3件が保留である。

**問** ふるさと納税は一般寄附金に含まれているが、新たな細節にするべきではないのか。

**答** ふるさと納税との名前だが、制度としては寄



移住・定住の促進を図るために整備された「お試し住宅(西大井地区内)」

附の一環である。

**問** お試し住宅体験料の内容は。

**答** お試し住宅は2軒あり2週間で2万円、最長8週間まで貸し出す。

**問** 固定資産税の増額理由は。

**答** 足柄ソーラーウェイの償却資産による増額である。

**問** 幼稚園の入園料が平成27年度、28年度と比較して減額になった理由は。

**答** 平成28年度は64人を



体験活動指導者養成講習会の様子。

見込んでいたが、実質4人で園児の減少からの算出となる。

**問** 入湯税が年々減額しているがその理由は。

**答** 宿泊客が減少しており、実績により計上した。

**問** ホームページバナー広告を増やす対策は。

**答** 新年度にホームページ改修と併せて広告増をめざす。

**問** 有価物売上収入にベツトポトルは含まれているか。

**答** 東部清掃組合で実施しているため負担金に反映されている。

**問** 町税の滞納繰越分の減額理由及び不納欠損はあるのか。

**答** 平成28年度で大口滞納が解消した。不納欠損は例年2000から3000万円程度ある。

**問** 町民税法人分の減額理由は。

**答** 大手企業の社員数減

を見込んだものである。

**問** 町民税個人分の給与所得者の割合は。

**答** 給与所得者の割合は79%である。

**問** 滞納繰越分の未済額は。

**答** 町立保育所保育料の過年度分は完納。民間保育所保育料は発生している。引続き徴収に努める。

**問** 固定資産税減額は土地評価額の下落分のみか。

**答** 土地は毎年下落率を反映しているが民間から



全面改修されるホームページ

町所有になった影響もある。

**問** 放課後教室参加登録料等収入の増額理由は。

**答** 平成28年度当初は見込み人数、金額を低く見ていた。今年度は、実績をもとに増額した。

**問** 地域福祉計画社協負担収入の詳細は。

**答** 社会福祉法にもとづき、市町村、社会福祉協議会が個々に作成したもののからの応分の負担。

歳出全般

**問** 職員研修事業として自衛隊での研修を行っているが、内容は。

**答** 平成23、28年の間に52名を派遣している。内容は礼節、団体行動、救急法などで災害救助派遣でお世話になっている駒門駐屯地に依頼している。

**問** ホームページ改修委託料の見積りは何社から取ったのか。

**答** 予算の見積りは3社から取り、選定はプロポーザル方式で行い、時代に合う対応にしたい。

**問** 住宅修繕費の内容は。

**答** 修繕費は河原町営住宅の給湯器の取り換え。

**問** 町営住宅については設備費を町が負担している。ガス業者は入札にかけるべきでは。

**答** 数年に一度程度入札にかけることを検討していく。

新電力に契約を変更し大きな削減効果があったが今後の契約はどのようにするのか。

**答** 毎年入札を実施している。

**問** 公用車購入車種は電気自動車か。

**答** 軽貨物自動車である。ガソリン車である。

**問** 小田原市斎場整備費負担で町の総額負担額は。

**答** 総額として2億5430万円程度となる。

**問** (仮) 大井中央公園整備事業費用便益比分析委託料は。

**答** 社会資本整備総合交付金を受けるため、費用対効果を分析するために必要な委託である。

**問** 地域防災計画策定委託料が前回策定時より増額となった理由は。

**答** 4年以上経過し、多発する災害対応や災害対策法対応など加味しての増となる。



改定される地域防災計画

# 定例会(第1回)

**問** 空き店舗対策補助金の内容は。

**答** 町内の空き店舗を商工振興会会員限定で、事業者が使用する場合に補助金を交付する。

**問** アルファ米2500食購入するが、今ある備蓄品の処分は。

**答** 平成29年度から賞味期限が切れる。各自防災訓練、子どもキャンプ等の使用を検討している。

**問** 有価物収集委託料がごみ減量化の中で毎年増加しているが。

**答** 有価物収集委託料の半分程度は容器包装プラ等によるものだ。

**問** ごみの戸別収集の検討は。

**答** 戸別収集については可能かどうかを含めて検討していきたい。

**問** 情報モラル教育委託料についての事業の内容は。

**答** 小学校4～6年生、中学は1～3年生を対象

とする。また、本町の子ども携帯電話の所持率は非常に高い。平成29年度は試行的にやるが、活用が可能であれば次年度に活かしていきたい。

**問** 市町村の意向確認は必要のため継続する。

**答** 市町村の意向確認は必要のため継続する。

**問** 保険基盤安定繰入金は、今後も、増額傾向が続くのか。

**答** 増額が続く傾向である。

**問** 基金積立金は不測の事態に対応できるのか。

**答** 現在5600万円余の積立があるが不測事態のすべてに対応はできない。理想は給付費の5%～10%で額にして6000万から1億2000万円程度が理想と考える。

**問** 一時借入金を減額する考えはあるのか。

**答** 高額医療費該当者によつては5000万円程度

**問** 特定健康診査検診の受診見込みは。

**答** 特定健康診査検診の受診見込みは。

## 特別会計

## 国民健康保険

**問** 対象者3400人中、952人で受診率28%を見込んでいる。

**問** 都道府県に移行しても、国民健康保険運営協議会は継続するのか。

**答** 市町村の意向確認は必要のため継続する。

**問** 保険税の応能、応益率及び今後の改正は。

**答** 応能52%、応益48%である。50・50が理想だが、国はこの割合を撤廃する動きもあり、応能が増え応益が減る見込みである。

**問** 地方公営企業法適用業務委託料の内訳は。

**答** 固定資産台帳作成や過去のデータ化していない台帳の調査等を含めた委託である。

**問** 地方公営企業法適用業務へ向けての、今後の予定は。

**答** 平成30年度に法整備委託を行い、平成31年度に条例改正を考えている。

**問** 中央土地区画整理地

**問** 中央土地区画整理地

## 後期高齢者医療

度も想定されるので従前どおりで考える。

**問** 特別徴収保険料の増額理由は。

**答** 被保険者の増加である。

**問** 受益者負担金は何件分で、区画整理地は算入しているのか。

**答** 30件分を想定している。区画整理地は完成後に算入する。

## 下水道事業

## 介護保険

内の公共下水道汚水管渠等布設工事を引き続き行うのに、現在、工事が遅れているが対策は。

**答** 補正で繰越しを認められたので早急に工事を進めていく。今後は、早めの発注、着工をめざし年度内に終わらせる。

**問** 受益者負担金は何件分で、区画整理地は算入しているのか。

**答** 30件分を想定している。区画整理地は完成後に算入する。

**問** 新規事業の協議体委員になる条件は。

**答** 介護保険事業所、老人クラブ、シルバー人材センター、ボランティアグループ等から委員構成6名を予定している。

**問** 他市町村と比較しても保険料が安い要因は。

**答** 居宅サービスの割合が多く、施設利用者が少ないのが要因だと考える。

**問** 一部鉛管があると聞くが確認しているか。

**答** 配水管に鉛管があるのは確認している。工事の時に併せて交換している。

**問** 平成30年度から赤字になるのは、以前会計システムを変更したことが原因か。

**答** 平成24年度の法改正で変更したが、原因としては給水量の減少が主な要因になる。

**問** 漏水修理費が増額だが理由は。

**答** 漏水調査を行い随時処理する件数が増加している。

**問** 一部鉛管があると聞くが確認しているか。

**答** 配水管に鉛管があるのは確認している。工事の時に併せて交換している。

**問** 平成30年度から赤字になるのは、以前会計システムを変更したことが原因か。

**答** 平成24年度の法改正で変更したが、原因としては給水量の減少が主な要因になる。

**問** 漏水修理費が増額だが理由は。

**答** 漏水調査を行い随時処理する件数が増加している。

**問** 一部鉛管があると聞くが確認しているか。

**答** 配水管に鉛管があるのは確認している。工事の時に併せて交換している。

## 水道事業会計

## 水道事業会計

反対討論

行き過ぎた考えに  
反対

曾根田 徹

町税は法改正により、法人税割の課税標準を下げるなどして企業の設備投資、賃金や雇用促進につながると思っていたが、法人税は減額傾向で経済情勢を見ても、雇用や賃金にもつながっていない。平成28年度に条例改正で税率を少し上げたが、5億円以上の企業には以前と同じ率の、12・8%、13・5%にし応分の負担を求めべきである。

職員研修事業では、職員を駒門駐屯地に派遣し、団結力、団体行動、敬礼、救急法等を学ぶとしているが、自衛隊に行かなくても団結力、救急法等は学べることから、自衛隊への研修派遣は行き過ぎた考えで反対である。

ふるさと納税については、議員の質疑に対し、問題を感じるとの答弁があった。返礼品に問題点を持つのであれば早急にやめるべきだ。

賛成討論

バランスのとれた  
予算に期待する

清水 豊司

本町においても「人口減少」「少子・高齢化」、また「日本経済の不透明感」等の要因で税収が伸びない中、6億4千5百万円の起債と2億円の基金の取り崩しで、「大井中央公園用地取得」「上大井小学校改修工事」等インフラ整備を積極的に行う。一方で、民泊など新たな体験交流事業の創出、認知症初期集中事業を推進し高齢者の在宅支援、児童コミュニティクラブにおいて対象を5年生まで拡大して子育て支援、等々、積極的にバランスの取れた56億8千万円の平成29年度予算を大いに評価して賛成討論とする。

今後の移住定住に  
つながる施策に期待

清水 亜樹

大井中央土地区画整理事業地内に下水道を布設、公園建設の準備などを進め今後の移住定住に繋がることに期待をする。

上大井小学校の改修工事等、教育環境の充実を図っている。また、新たに民泊の創出や農産物などのブランド化を図り、健康寿命のまちづくりや観光資源のPRをする未病観光コンシェルジュを配置するとしている。

地域の活性化による、にぎわい、居住環境の利便性向上に向けた取り組みは評価するが、人口減少が大きな課題であり、引き続き移住定住に繋がる更なる子育て支援などの取組みに期待し、賛成討論とする。

条例

大井町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例  
(賛成全員)

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例  
(賛成全員)

\*以上2件の条例改正理由は、地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部が改正されたことに伴い所要の改正を行うもの。

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  
(賛成5反対8)

\*行政委員である道水路委員の廃止に伴い、所要の改正をするもの。

問 道水路委員の廃止について反対した自治会はいくつか。

答 9自治会が反対。過半数は賛成だった。

問 道水路委員の必要性はまだあると考えるか。

答 行政委員として道水路の占用または自費工事申請に係る手続きを担っていたのだが道路整備が進んだ現状を鑑み一定の役割は終了したと判断した。

さらに、町が当初からお願している役割以外の仕事をされていることを廃止に反対する理由としていることや、会議の参加が少ないことなどを総合的に判断し、廃止の方向で各自治会の理解を得ている。なお、自治会任意で道水路委員を設けることは問題ない。

問 反対をしている自治会の理解も得られていると認識しているか。

答 認識している。

問 道水路委員の位置づ

# 定例会(第1回)

けは。  
【答】 以前から自治会要望  
に關しては自治会長を通  
していることには変わり  
ない。

特別職の職員で非常勤のもの  
の報酬及び費用弁  
償に關する条例の一部を改  
正する条例

### 反対討論

牧野 一仁

町は各自治会に置いてある  
道水路委員の役目は  
は終つたと考え、自治会長  
へアンケート調査を実施し  
、廃止に賛成10人、反対9  
人との結果から廃止したい  
との提案だが、各自治会に  
おける道水路委員の重要  
度が地域によつてかなり差  
がある。必要としている自  
治会が半数近くある事  
から十分に理解を得られ  
たとは思えない。反対し  
ている自治会と十分な話し  
合いをする必要があると考  
える。したがつて廃止する  
ことは時期尚早と思ひ、提  
案に反対する。

大井町職員給与に關する  
条例の一部を改正する  
条例 (賛成12 反対1)

\* 人事院勧告に基づく国  
家公務員の扶養手当の改  
正及び大井町職員の勤務  
時間、休暇等に關する条  
例の改正に伴ひ所要の改  
正を行うもの。

【問】 扶養手当を減額する  
必要はないのでは。  
【答】 国の改定にならつて  
行う。

大井町税条例の一部を改  
正する条例 (賛成11 反対2)

\* 地方税法の規定により  
徴収している督促料につ  
いてその金額を200円  
から100円に改正する  
もの。

【問】 督促状を送送する手  
間や納税の公平性を考え  
現行の200円、または  
300円にしてもいいの  
ではないか。

【答】 事務の作業は簡素化  
しており実費相当額とし、  
100円かかることによ  
り公平性は保たれる。

大井町諸収入金に對する  
督促料及び延滞金徴収条  
例の一部を改正する条例  
(賛成11 反対2)

大井町後期高齢者医療に  
關する条例の一部を改正  
する条例 (賛成11 反対2)

\* 以上の2件の条例改正  
は、大井町税条例の一部  
を改正する条例の改正に  
伴ひ、督促手数料を200  
円から100円に改正  
するもの。

大井町介護保険条例の一  
部を改正する条例  
(賛成全員)

\* 介護保険法施行令の一  
部が改正されたことによ  
り所要の改正を行うもの。

【問】 被災地の防災集団移  
転事業で土地等を譲渡し  
たために保険料区分が変  
わる人はいるか。

【答】 そのような方が町内  
にいるかは存じてないが、  
この改正により保険料区  
分が変わる人は3名いる。

大井町立幼稚園保育料等  
徴収条例の一部を改正す  
る条例 (賛成全員)

\* 町立幼稚園保育料の区  
分について、子ども・子  
育て支援法に基づく国基  
準の変更に対応するため  
所要の改正を行うもの。

## 認定

大井町道の路線の廃止及  
び認定 (賛成全員)

\* 寄附行為を受けた開発  
道路等の路線の廃止及び  
認定を道路法の規定によ  
り議会の認定を求めら  
れるもの。

## 一般会計

### 補正予算

(第6号) (賛成全員)

\* 歳入、歳出共に年度末  
における事業費の確定及  
び執行残の計上によるも  
の。補正額1億5441  
万9千円を増額。

【問】 上大井小学校と中学  
校の下水道使用料増額の  
理由は。

【答】 漏水により給水量が  
上がったため。

【問】 新電力会社エネット  
との契約には電力が止ま  
つた場合の規定はあるか。

【答】 契約書には代替会社  
の明記は無いが、東電と  
短期契約をすることが確  
認されている。

## 国民健康保険

(第4号) (賛成全員)

\* 年度末の最終補正であ  
り歳入においては国、県  
支出金等の確定によるも  
の。歳入は保険給付費等  
の確定による増減額計上  
の歳入歳出それぞれ1億7  
477万7千円を減額。

## 後期高齢者医療

(第2号) (賛成全員)

\* 神奈川県町村情報シ  
ステム共同事業組合負担  
金の変更に伴ひ歳入歳出  
それぞれ37万8千円の減額。

## 下水道事業

(第3号) (賛成全員)

【問】 生涯学習センター施  
設改修工事費4000万  
円の減額理由は。  
【答】 管理委託料、エアハ  
ンドリングユニット、和  
室の空調整備それぞれの  
入札結果による減額。

\* 歳入は受益者負担金の  
減額。歳出は管理費、負  
担金の減額。工事請負の  
一部を繰り越し、歳入歳  
出それぞれ1366万4  
千円を減額。

## 特別会計

問 繰越明許費は全額区画整理地内か。下水道工事が遅れているようだが工期は。

答 区画整理地内の第1工区、第2工区である。工期は平成29年5月末と考えている。

介護保険

(第4号) (賛成全員)

\*歳入は国、県等の負担金の減額。歳出は給付費の確定による増減、基金積立金の増額。歳入歳出それぞれ6369万円を減額。

人事

大井町金田財産区管理会の財産区管理委員の選任についての同意

(賛成全員)  
\*鈴木薫氏の辞任に伴い後任の提案。

橋本 正己氏 (馬場)

選挙

大井町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について (賛成全員)

\*平成29年4月6日をもって任期満了となるため後任の選出。

(委員)

杉崎 和孝氏 (上山田)

石井 伸雄氏 (上大井)

里吉 康彦氏 (新宿)

千葉 勝三氏 (根岸上)

(補充員)

杉崎 英男氏 (赤田)

下澤 敏郎氏 (西大井)

間壁 誠氏 (宮地)

山本 孝夫氏 (金手)

議員研修報告

「小山町内陸フロンティアへの取り組み」、「小山町での新たなまちづくりの挑戦」

第1部 講師

小山町未来拠点課長 遠藤 正樹 氏

第2部 講師

小山町まちづくり 専門監 溝口 久 氏

平成29年2月3日山北町立生涯学習センターにおいて、足柄上郡議会議員研修会が行われた。

第1部は、静岡県が推進する「魅力ある地域づくりを実現する」内陸のフロンティアを拓く取り組み」を受けた事業が紹介された。

再生エネルギーを活用した産業拠点、スマートインターを活用した地域

産業集積拠点づくりは、森林資源、新東名高速道路開通によるIC設置を見据えた地域づくりの紹介であった。

第2部は、「小山町での新たなまちづくりの挑戦」として、ふるさと納税についてなどの講演が行われた。

ふるさと納税では、返礼品の多種多様化を進め、納税意欲の向上を図る一方、寄付金の使途を、登録有形文化財の保全・活用に充てていることである。金時公園の整備、森村橋(鋼製トラスト橋)としてわが国初期の遺構の改修などの取り組みは、故郷の遺産を未来へ継承するという重要な役割を担うものである。

出張ついでに「フォーラムでは、「みんなでつくるスタジオタウン小山」の活動状況として、フィルムコミッション事業発

展のためのNPO法人の立ち上げ、観光資源を活用した映画やドラマのロケーション支援などが紹介された。観光資源を活用した場の提供、制作支援、併せて、そのことを外に向けて発信し、さらに付加価値を高め地域の活性化を図る積極的な取り組みは、参考にすべきも

のであった。この研修を通し学んだ地域にある自然資源の活用、社会状況を見据えた柔軟な対応力・発想力などは、町づくりを進めるうえでの大きな示唆を含むものだった。

田村 俊二



溝口 久 氏



遠藤 正樹 氏



# 審議結果

## 審議した議案と審議結果

(平成29年第1回定例会)

○は賛成 ×は反対 ーは採決に加わ  
らなかった議員  
小田眞一議長は、採決に加わりません。

議案番号	議案名	議員名(議席順)と審議結果											審議結果		
		田村俊二	牧野一仁	熊田和人	清水亜樹	諸星光浩	伊藤奈穂子	曾根田徹	細田勝治	瀬戸和雄	北村正夫	清水豊司		石井勲	鈴木武夫
1	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
2	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
3	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	否決
4	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
5	税条例の一部を改正する条例	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
6	諸収入金に対する督促料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
7	後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
8	介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
9	町立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
10	町道の路線の廃止及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
11	平成28年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
12	平成28年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
13	平成28年度後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
14	平成28年度下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
15	平成28年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
16	金田財産区管理会の管理委委員会委員の選任同意	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
17	平成29年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
18	平成29年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
19	平成29年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
20	平成29年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
21	平成29年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
22	平成29年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

## お知らせ 議会報告会

次の日程で開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

期 日	時 間	内 容
5月18日(木)	19:00～20:30	JA西湘大井支店
5月19日(金)	19:00～20:30	そうわ会館
5月21日(日) この日は1日2回開催します。	13:30～15:00	生涯学習センター
	19:00～20:30	

水道料金改定は

答 今年度は料金改定の検討

曾根田 徹 議員



**問** 分譲等による水道利用者の増減はどのように見ているのか伺う。

**町長** 大井中央土地区画整理事業における計画人口は1000人で、西大井地区大型分譲等の人口推移は平成28年度から3か年で150人の増加を見込んでいる。

**問** おおいきらめきプラン第3次実施計画の中で、第8号ポンプや山田配水池第3号送水ポンプ等の設置計画があると記載されているが予定は。

**生活環境課長** 計画では第8号水源がある。計画当時は人口が増加する場合を想定していたが、現在の人口減少を考えポンプを新設する予定はない。

**問** 老朽化した設備更新、耐震化の必要から、来年度から水道料金値上げをしたいと話があり15年間で約6億円の金額が必要とされている。今後の計画内容は。

**生活環境課長** 今年度は料金改定の検討であり、平成29年度に馬場第1配水池の耐震診断結果を踏まえ、今後14年間で優先順位、老朽化等を考慮し各年度の費用を平準化と施設更新の計画を考えている。

**問** 町民への水道料金値上げ周知は。

**生活環境課長** 町民への周知期間は長くとり理解を求めていく。

**問** 水道事業広域化等の必要性は。

**町長** 給水量の減少、職員不足、技術継承の課題から、将来的に広域化の発展も考えられる。



安くて、おいしくて、安心して飲める水道水を求める

人口減少の中で子育て支援策は

答 子ども・子育て支援事業計画を策定し実施している



牧野 一仁 議員

**問** 「子ども・子育て会議」に公募委員を入れる考えはあるか。

**町長** 学識経験者、教育関係者以外に保育園、幼稚園の保護者代表が委員となっているので新たに公募委員を採用する考えはない。

**問** 「大井町中央土地区画整理事業」で子ども・子育て対策として何か施策は。

**町長** 公園を整備することで「子供たちの遊び場」「子育て中のお母さん方の憩いの場」「父親とのふれあいの場」などのほか異世代交流の場として利用していただけのように整備していく。



ケガと弁当は自分持ち

**問** 町長は選挙公約で区画整理事業を完成させ若者の定住化を進めると約束していたが、経過はどうか。

**町長** 仮換地の時点では小児科や小規模保育園の誘致など難しい。今後具体的に必要であればアプ

**問** 他市町では「チルドレンファースト」等のアピールをしているが、大井町は何か施策はあるか。

**町長** 大井町でも同様な施策をやっているが、さらに努力をしていく必要がある。

ローチしたい。

**問** 子ども施策は役場全体で意識しないと成功しないか。

**町長** 町では子ども・子育て支援事業計画の中で「すべての子どもと親がのびやかに育ちあえる町づくり」を基本として各部署がそれぞれ施策を実施している。

県に都市計画道路の無電柱化提案は

答 頭の中に入れて動いていきたい

石井 勲 議員



整備の予定される取得済み道路  
(中学校から旧湘光園まで)

**問** 都市計画道路、県による予備・詳細設計の状況は。  
**町長** 26年度路線測量・地質調査・道路本体及び立体交差部の予備設計、27年度道路・交差点詳細設計、28年度構造物詳細設計・用地測量が実施されている。

**問** J R 東海や神奈川県との協議状況は。  
**町長** 御殿場線立体交差部の幅員等本年3月末決定見込、県警とは道路の縦断勾配、町道取り付け、信号機等の協議28年11月に終了している。

**問** 事業経過は予定通りか。  
**都市整備課長** J R 東海で結果ができれば29年9月を目途に都市計画変更、それを受けて県で事業認可を取り整備に入る。区画整理では30年・31年で収入を見込んでいるので29年に事業認可をとる見込み。

**問** 景観も素晴らしく南箱道路に繋がるので県に電柱の地中化提案は。  
**町長** 近隣のご理解も頂戴しなければならぬが、ご提案の様な潤い感があるものができればと思う。

**問** 理想は私もそう思っているが、県への要望の中に入れていくのは難しい。しかしながら、何かの機会に話を重ねて出し県の関心を引くような働きかけを頭の中に入れて動いていきたい。  
**問** 買収した旧第一生命所有地、道路整備予定は。  
**都市整備課長** 29年度現地調査・設計等を行い30年度は整備を行いたい。設計は外部委託せず職員で。

**問** 歩道が広いので町を代表とする、きんもくせいやひょうたん棚、水仙等の植栽は。  
**町長** 近隣のご理解も頂戴しなければならぬが、ご提案の様な潤い感があるものができればと思う。

ふるさと納税の寄付金の使途は

答 魅力あるまちづくりの財源として使用させていただく



諸星 光浩 議員

**問** 平成28年度は寄付金が増額されているが要因は。  
**企画財政課長** 品目としては肉全体とケーキを合わせて全体の87%を占めている状況。

**問** 寄付金の使途について指定できる自治体もあるが、当町では選択できる仕組みづくりの考えは。  
**企画財政課長** アンケートの一つとして選択してもらった事業を、翌年度の該当事業に充当するといった考え方はできるかと思っている。今後、いくつかの選択肢を設ける考えは持っているので研究を進める。

**問** 返礼品を町内の金属加工、木工、ステンドグラスなどの製造業者と協働で町の特色が出る品物を新しく開発する考えは。  
**企画財政課長** 現在も町の特色ある返礼品を用意している。また、商工振興会を通して、様々な業者の方にお願している。

**問** 公園の町民意見について  
**大井中央公園(仮)**

整備のワークショップによる町民の意見を反映されているか。  
**町長** ワーキングメンバーの意見を全部集約することは難しい。当初の整備だけで完成するものではなく、「みんなが気軽にふれあえる公園」を目指し、時代のニーズを的確に把握できるものにしていく。

**【自治会要望について】**  
**問** 自治会から出る要望の現状をホームページなどで把握できないか。  
**都市整備課長** 要望書の回答は出しているが、積み上げてきている部分には毎年自治会に返すのは難しい。



ふるさと納税サイトと返礼品

産婦健診を公費助成で実施しては

答 検討する

伊藤 奈穂子 議員



**問** 出産後1カ月以内の時期に産婦健診をすることで産後うつや虐待を防ぐ効果があると言われている。産婦全員が健診を受けられるよう公費助成の考えは。

**町長** 今回、新規事業として国の予算に計上されたが、この事業を実施す

るには近隣市町並びに医師会との調整が必要であり、産後ケア事業との連携を視野に入れ検討する。

**【新生児聴覚検査について】**

**問** 新生児聴覚検査は任意となっているが全ての新生児が受けるべきでは。

**町長** 聴覚障害は早期発見・早期療育を図るために全ての新生児を対象に実施することが重要であり、分娩取扱機関での検査が有効であると考え。そこで、新生児訪問し、検査を受けていない子ども保護者には受診勧奨をしている。公費助成についてはいろいろな角度から深く考える必要がある。



母子健康手帳交付時から切れ目のない支援が…

**【公園の整備について】**

**問** 酒匂川沿い散策路、せせらぎづくり事業の効果は。

**町長** 良い評価もいたっているが、まだまだ来場者は少ない。今後はエリア内に点在する各施設の周遊を誘導する整備や事業の検討等、行っていく必要があると考える。

**問** 相模金子駅前公園のトイレを改修する考えは

**生活環境課長** 状況を見ただ中で検討する。

**問** 高齢者でも使えるストレッチ遊具の設置は。

**生活環境課長** 大井中央公園の中で検討している。

水道会計 平成30年度以降の財政破綻への対応は

答 平成30年4月より水道料金改定で対応



清水 豊司 議員

**問** 現状の財政分析は。

**町長** 3条収支（収益的収支）は給水人口に伴う料金収入の減少傾向が継続しているが、既存資産の減価償却費の減少傾向が上回ることから欠損は生じないものと判断している。一方4条収支（資本的収支）では平成30年度に事業費の50%を企業債で賄ったとしても、補てん財源が底をつき財政破綻する試算である。

**問** 財政破綻への対応は。

**町長** 平成30年4月より水道料金改定を実施することにより、料金収入を増加させ、補てん財源残高がマイナスにならないようにする。

によると、下水道の整備以外に合併処理浄化槽などの整備も踏まえ、地域の水質改善を図ることと示されており、このマニュアルに則り、相和地区を当てはめると、下水道整備よりも合併処理浄化槽による整備普及が効率的、また経済的である。



改修が予定される浄水場

**【下水道事業】**

**問** 相和地区への布設の考えは。

**町長** 地理的・地形的に見て不利であり、費用の面からも難しい。また、国交省・農水省・環境省の連名により策定された「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」

**問** 公営企業会計の導入の考えは。

**町長** 当町は人口3万人以下の団体のため平成32年から導入は義務化されていない。しかし平成27年から平成31年まで集中取組期間として国の財政措置もなされたので、平成32年4月からの運用をめざす。

後退感ある高齢者施策について

【答】 町民の健康を含めた中で高齢者サービスの質を高める努力をしたい

田村 俊二 議員



【問】 (社) 福足柄上郡福祉会(ひかりの里)から撤退することをどのように評価したのか。  
 【町長】 介護保険法の施行に伴い、当初の役割を果たしたと考えている。合併後も、引き続き地域のニーズにこたえる施設としての役割を申し入れ



介護サービスの拠点 特別養護老人ホーム ひかりの里

【問】 特別養護老人ホーム入所希望者への影響は。  
 【介護福祉課長】 5町以外の方の入所が推測されるが、可能な限り優先するよう申し入れた。近隣に施設が増えており、選択肢は広くなっている。  
 【問】 (社) 福足柄上郡福祉会へ例年交付していた補助金は、どのような高齢者施策に転化していくのか。  
 【町長】 新たな施策は、設けてはいないが「認知症初期集中支援チーム」の設置など地域支援事業の推進充実を図っていく。

【ごみ集積所について】  
 【問】 開発に伴い既存施設の代替として設置されたごみ集積所が使用不可となったことは。  
 【町長】 開発事業主に既存のごみ集積所を併せて設置してもらったが、分譲地の共有地として売買されたため使用不可となった。  
 今後は「大井町ごみ集積施設設置基準」を作成し、事業者の協力を得てごみ収集場所用地の移管を受けていく。  
 【問】 移転させられたごみ集積所利用者の救済は。  
 【生活環境課長】 ごみ集積所適地確保以外の救済は難しい。

交通弱者対策に構造改革特区活用は

【答】 公共交通のダイヤの見直しを要望していく



熊田 和人 議員

【問】 広域において構造改革特区を活用し交通弱者を抜本的に解決する施策を提案または考案したことはあるか。また今後の可能性は。  
 【町長】 構造改革特区を活用した提案及び考案をしたことは無いが、今後解決していかなければならない課題と認識している。広域連携による課題解決に向けた検討も必要との認識を持っている。  
 【問】 ウーバーシステム(※1)を活用し福祉を目的とした構造改革特区として運用を検討できないか。



業界の理解は難しい

【町長】 現時点での運用は問題点も多く考えていない。やはり公共交通である路線バスの経路やダイヤの見直しを要望していく。  
 【幹線道路渋滞対策】  
 【問】 東名高速道路通行止時の幹線道路渋滞対策について

【町長】 国が所管する公益財団法人である日本道路交通情報センターにより、震災や大雪を始めとする異常気象等によって道路または道路交通に著しい障害が発生した場合、インターネット上のウェブサイトで道路交通規制・交通渋滞に関する情報を詳細なデジタル地図上等に表示し提供するサービスが運用されている。このようなサービスを広く周知することで、情報が正確かつ迅速に運転者等へ伝わり安全な経路へ迂回させたり、緊急車両を優先的に通行させたり車両の円滑な誘導により幹線道路の渋滞を解消して行きたい。

※1: アメリカの会社でスマホアプリを利用し一般人が事前に登録した車を安価でタクシールのように利用できるもの

## ● 町のこの人あの人 ●

『丹沢のチャンプ』と呼ばれる男  
塔ノ岳「1491m」を5572回  
登頂（H29.3.17現在）



上大井地区  
はたけやま よし  
嶋山 良巳 さん

上大井在住の嶋山良巳氏（63）を紹介する。平成7年からポランテアで塔ノ岳山頂の山小屋に数十キロの荷物を運ぶ「ポッカ」として一日に2回〜3回（最近は一回）山を登っている。小田原で飲食店を営んでいる傍ら、朝5時に起きての登頂が日課になっている。

〈始めたきっかけ〉  
マラソンが趣味の嶋山氏。友人の誘いで秦野のポッカ駅伝に出場

したことがきっかけで「ポッカ」の魅力に取りつかれてしまった。当初はただ重いものをリュックに詰め登っていたが、山頂の山小屋の関係者に食材を運ぶポランテアを頼まれ、時には60kgのビールを運んだことも。

〈いつしか「丹沢のチャンプ」と呼ばれるように〉  
20数年間、毎日山を登っているうちに誰ともなく「丹沢のチャン

プ」と呼ばれるようになった。自身はそのような名で呼ばれるような大それたことをしている意識はなく、ただ運動不足解消で行っているということ。しかし噂が噂を呼び漫画にも登場したことも。

### 〈睡眠は4時間〉

飲食店の閉店が夜11時なのでどうしても睡眠時間がなくなつて4時間しか寝ていないが

習慣で朝5時に起きてしまう。しかしこの年になつても病気ひとつ無く健康そのもの。

### 〈今後は〉

毎日忙しい日々を過ごしているが、その合間を縫い小田原にある蓮久寺で住職と共にお経をあげている。心を落ち着かせることで毎日を振り返ることができるとのこと。今後も体が動くまで続けたい。



5,500回目の登頂を達成し、ポーズをとる嶋山さん

町政を知る良い機会です

# 議会傍聴にお越しく下さい

6月13日（火）午前9時 第2回定例会開催

ご不明な点は議会事務局へお問い合わせください。

## 編集後記

永く寒い冬が終わり春の暖かさに身も慣れた頃、早いもので新緑の季節となりました。新人生、新社会人の方々もひと月が過ぎほつとしていく頃でしょうか。議会におきましても一年で最も重要な予算審議を行い、新年度に向けて町執行部がどのように舵取りをしていくかについて議員一人ひとりが真剣に質問を浴びせました。近隣の市では合併の話が報道にて聞こえてきます。少なからず大井町にも影響があるでしょう。しかし小さい町にしか出来ない良いこともたくさんあります。少子高齢化が少しずつ進む大井町ではありますが、元気で笑い声が絶えない町をみなさんで作っていきましょう。ではありませんか。

熊田 和人

